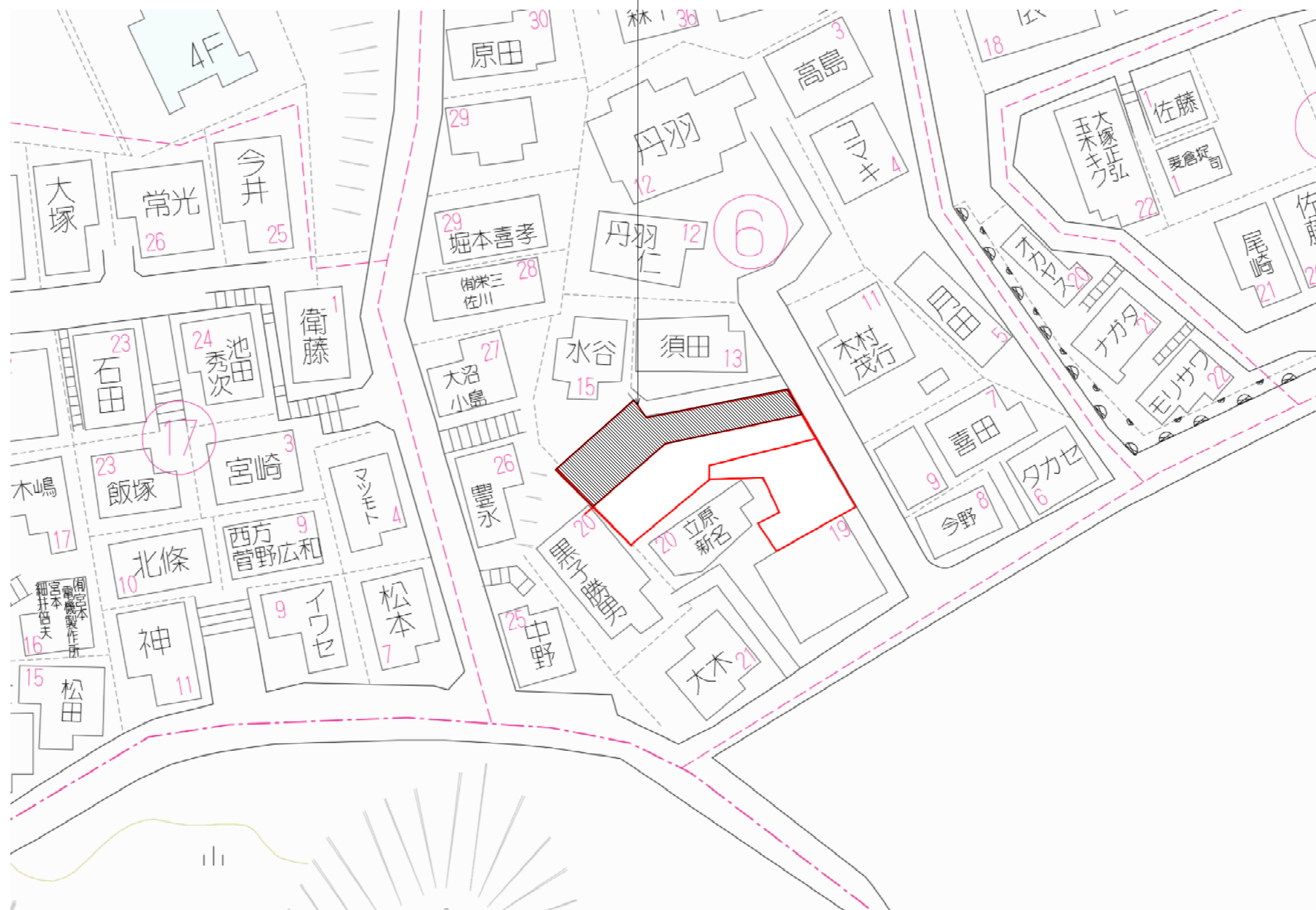


住居表示：鶴見区駒岡1丁目6-15



アトリエTA建築設計事務所

神奈川県知事登録 第10724号
 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
石川					訂正日 H	
DATE					訂正日 H	
R3.07.23					訂正日 H	
					訂正日 H	

PROJECT TITLE	SHEET NO
鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	1
DRAWING TITLE	SCALE
案内図	-

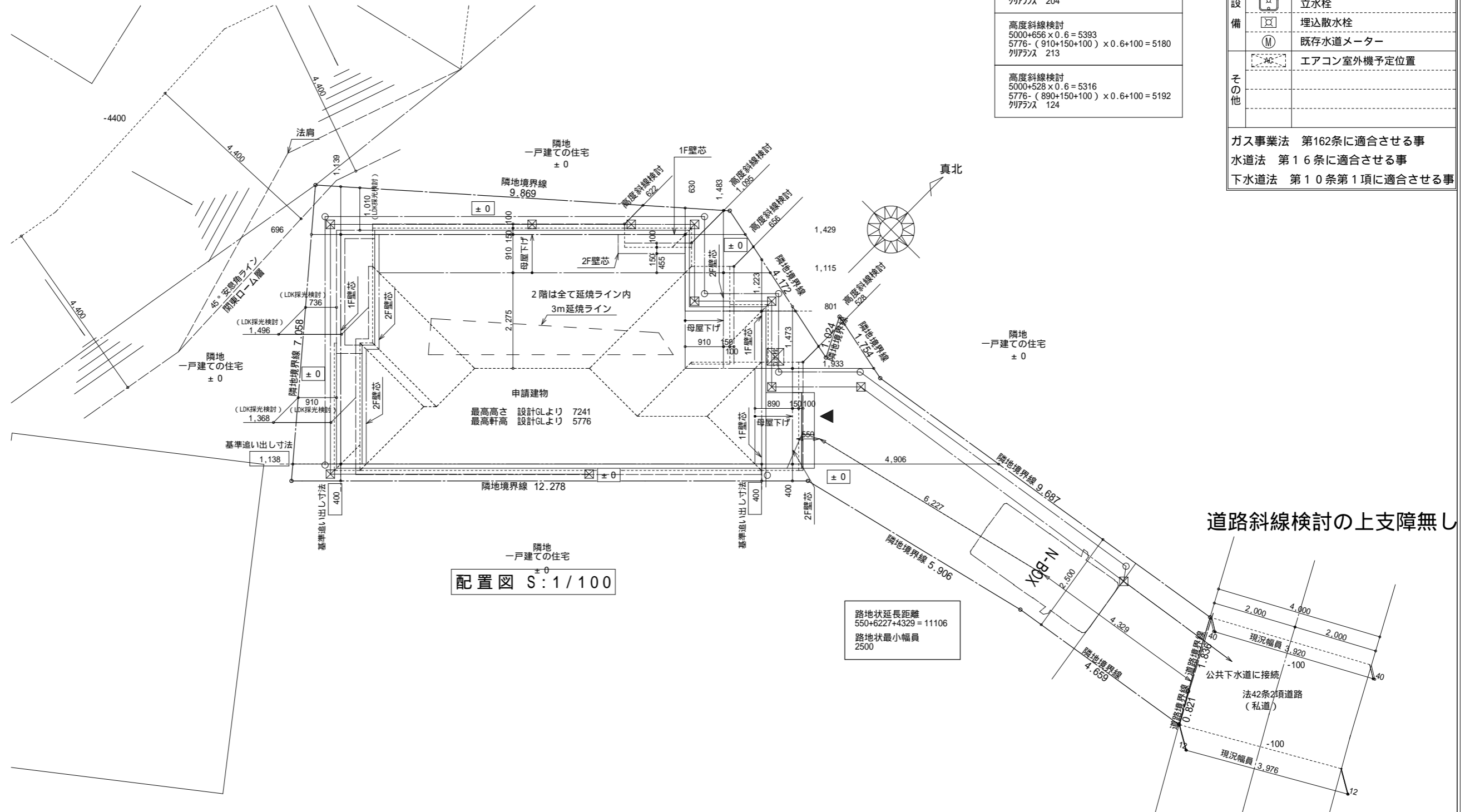
凡例

000 配置追出し寸法

樹	○	最終汚水樹
	⊗	最終雨水樹
	○	宅内汚水樹
	⊗	宅内雨水樹
設 備	□	ガス外釜
	⊕	立水柱
	⊗	埋込散水柱
	M	既存水道メーター
そ 他	AC	エアコン室外機予定位置

ガス事業法 第162条に適合させる事
水道法 第16条に適合させる事
下水道法 第10条第1項に適合させる事

高度斜線検討 5000+622 × 0.6 = 5373 5776 - (910+150+100) × 0.6+100 = 5180 クリアランス 193
高度斜線検討 5000+1095 × 0.6 = 5657 5776 - (455+150+100) × 0.6+100 = 5453 クリアランス 204
高度斜線検討 5000+656 × 0.6 = 5393 5776 - (910+150+100) × 0.6+100 = 5180 クリアランス 213
高度斜線検討 5000+528 × 0.6 = 5316 5776 - (890+150+100) × 0.6+100 = 5192 クリアランス 124



配置図 S:1/100

路地状延長距離
550+6227+4329 = 11106
路地状最小幅員
2500

アトリエTA 建築設計事務所 神奈川県知事登録 第10724号 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介	DRAWING BY : 石川	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	DATE : R3.07.23					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	
						訂正日 H		DRAWING TITLE	3
						訂正日 H		配置図	
						訂正日 H		SCALE	
						訂正日 H		S=1/100	

フラット35SB 可変耐久性利用可能 (竣工特例)

天井点検口について
表記部以外は現場対応とする

すべての開口部はアルミニウム製住宅防火戸
シャッター以外は網入りガラス
(防火設備(個別認定品) 認定番号EB-0917~EB-1186)

凡例	
⊗	通し柱 105角 集成材
⊠	出隅、入隅柱 105角 集成材
⊡	その他管柱 105角 集成材
(柱脚) (柱頭) 筋交シングル(45°90) 壁倍率2.0	
▲	筋交ダブル(45°90) 壁倍率4.0
▲	ノボパン9mm 壁倍率2.9
▲	ノボパン9mm+筋交シングル 壁倍率4.9

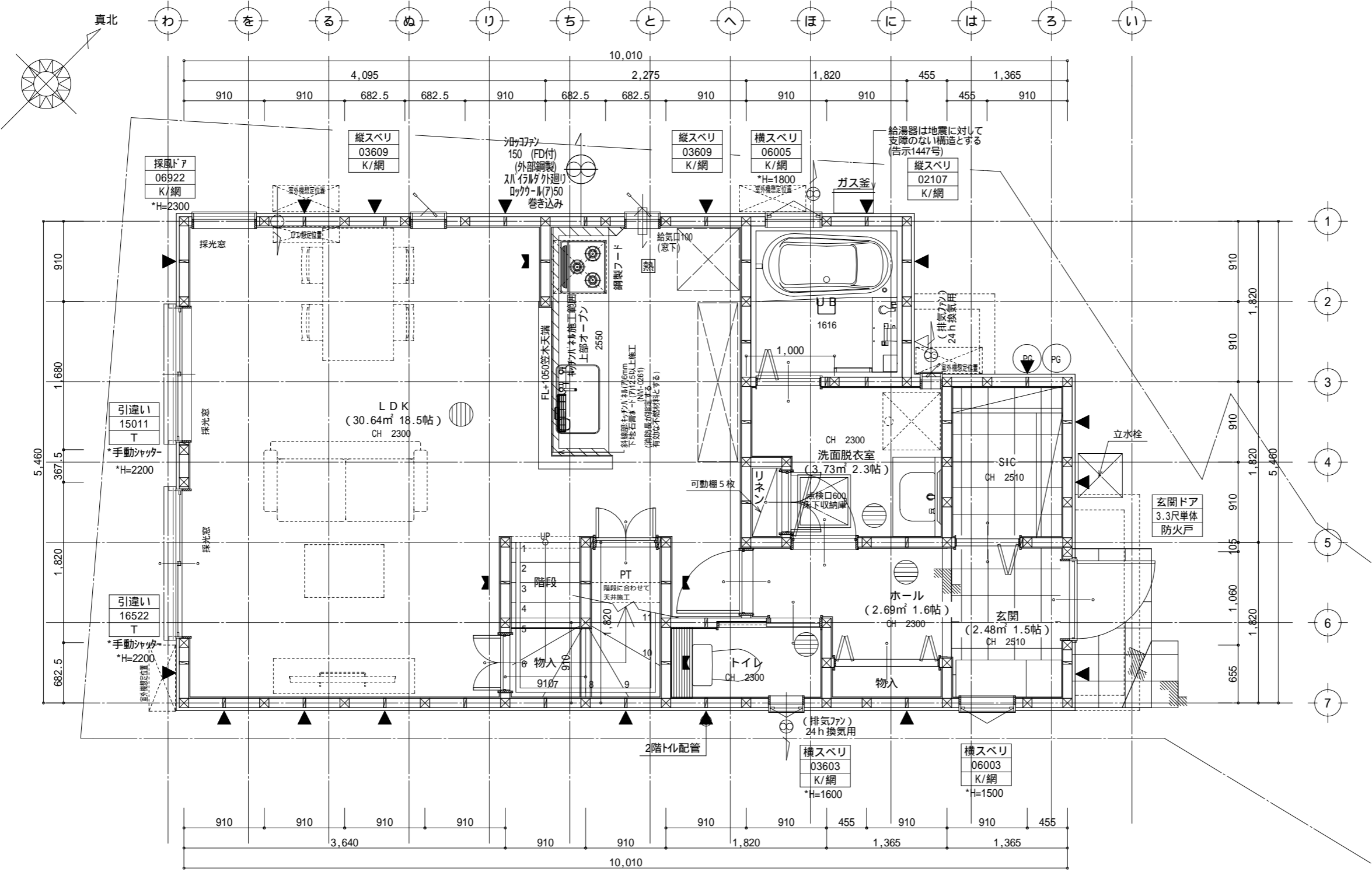
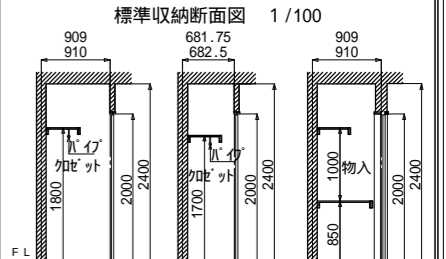
引違い	
16511	開口部の種類・形状
T/網	W×H 寸法
*H=1800	ガラス種類 (種類は下記記号を参照)
*手動シャッター	窓取付天端 (表記の無いものはH=2000)
*面格子	備考

ガラス記号	
T...	透明
網...	網入り
防...	防犯ガラス (ファイテン® ガラス)
K...	型板
F T...	ワイヤレス防火ガラス
防...	防火ガラス (ファイテン® ガラス)

法28条の2によるシックハウス対策	
天井裏等(小屋裏収納含む)	F
内表仕上	F
換気設備	第3種換気設備
(換気回数0.5回/h以上)	※常時運転を支持する旨を表示
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し
⊕	24h換気扇100 (鋼製防火覆い付)
⊖	24h給気口100 (鋼製防火覆い付)
⊗	換気扇150 (シロココファン)
⊕	換気扇100 (鋼製防火覆い付)
⊖	給気口100 (鋼製防火覆い付)
	コロ・レゾ・フド 使用時は開口とする
煙	(煙感知式) 住宅用火災警報器
熱	(熱感知式) 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器設置位置
天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れた位置とする。
壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。
但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。

(金物補強は新法による)
特記なき出入口は段差無しとする
建具(ドア)等の通気
(開き戸はアング-カット10mmとする)
施行令第46条チェック済(筋違計算)
ガス・水道・電気のメーター位置は現場打合せの上決定すること。



1階 平面詳細図 S:1/50

アトリエTA建築設計事務所 神奈川県知事登録 第10724号 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介	DRAWING BY: 石川	施主承諾 営業 設計 工事	訂正図面作成日 MEMO 訂正日 H 訂正日 H 訂正日 H 訂正日 H	PROJECT TITLE 鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	SHEET NO 4
	DATE: R3.07.23			DRAWING TITLE 1階 平面詳細図 SCALE S=1/50	

フラット35SB 可変耐久性利用可能 (竣工特例)

天井点検口について
表記部以外は現場対応とする

すべての開口部はアルミニウム製住宅防火戸
シャッター以外は網入りガラス
(防火設備(個別認定品) 認定番号EB-0917~EB-1186)

凡例	
⊗	通し柱 105角 集成材
⊠	出隅、入隅柱 105角 集成材
⊞	その他管柱 105角 集成材
(柱脚) 柱頭 筋交シングル(45°90) 壁倍率2.0	
▲	筋交ダブル(45°90) 壁倍率4.0
▲	ノボパン9mm 壁倍率2.9
▲	ノボパン9mm+筋交シングル 壁倍率4.9

引違い	
16511	開口部の種類・形状
T/網	W×H 寸法
	ガラス種類 (種類は下記記号を参照)
*H=1800	窓取付天端 (表記の無いものはH=2000)
*手動シャッター	備考
*面格子	備考

ガラス記号	
T...	透明
K...	型板
網...	網入り
FT...	ワイヤレス防火ガラス
防...	防犯ガラス (ファイテン® ガラス)

法28条の2によるシックハウス対策

天井裏等(小屋裏収納含む)	F
内表仕上	F
換気設備	第3種換気設備
(換気回数0.5回/h以上)	※常時運転を支持する旨を表示
クロルピリホス	クロルピリホスの使用無し
⊕	24h換気扇100 (鋼製防火覆い付)
⊖	24h給気口100 (鋼製防火覆い付)
⊕	換気扇150 (シロココファン)
⊖	換気扇100 (鋼製防火覆い付)
⊖	給気口100 (鋼製防火覆い付)
	コロ・レンジフード使用時は開口とする
煙	(煙感知式) 住宅用火災警報器
熱	(熱感知式) 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器設置位置
天井設置は、壁、又は梁から0.6m以上離れをとる。
壁設置は、天井から下方0.15m以上0.5m以内に設置する。
但し換気口等の吹き出し口から1.5m以上離れた位置とする。

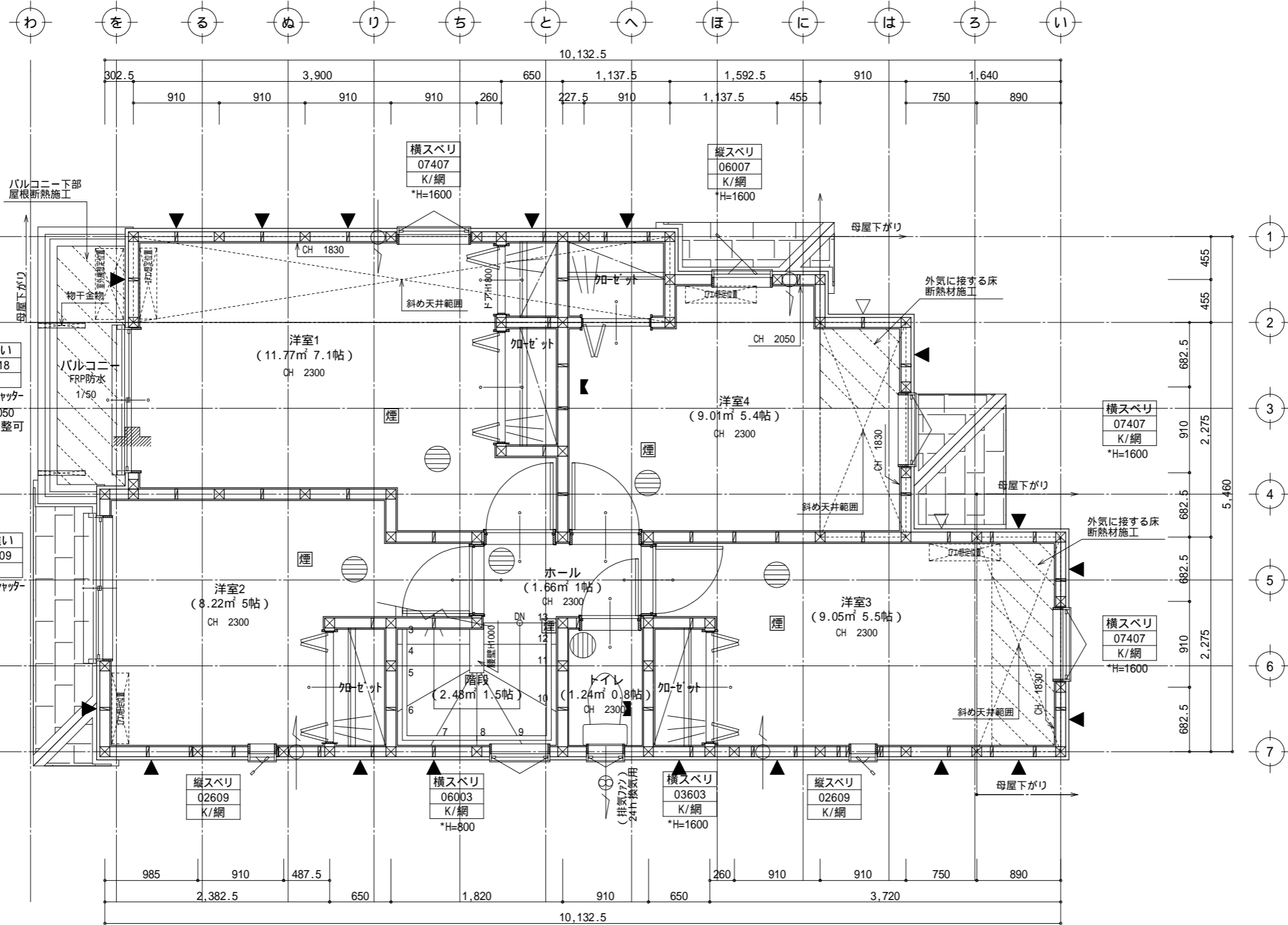
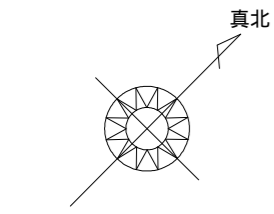
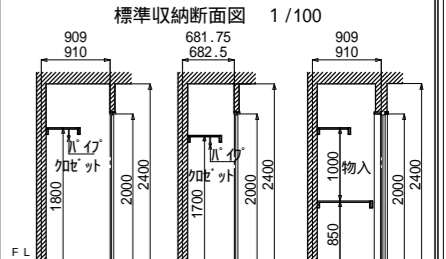
(金物補強は新法による)

特記なき出入口は段差無しとする

建具(ドア)等の通気
(開き戸はアダグ-カット10mmとする)

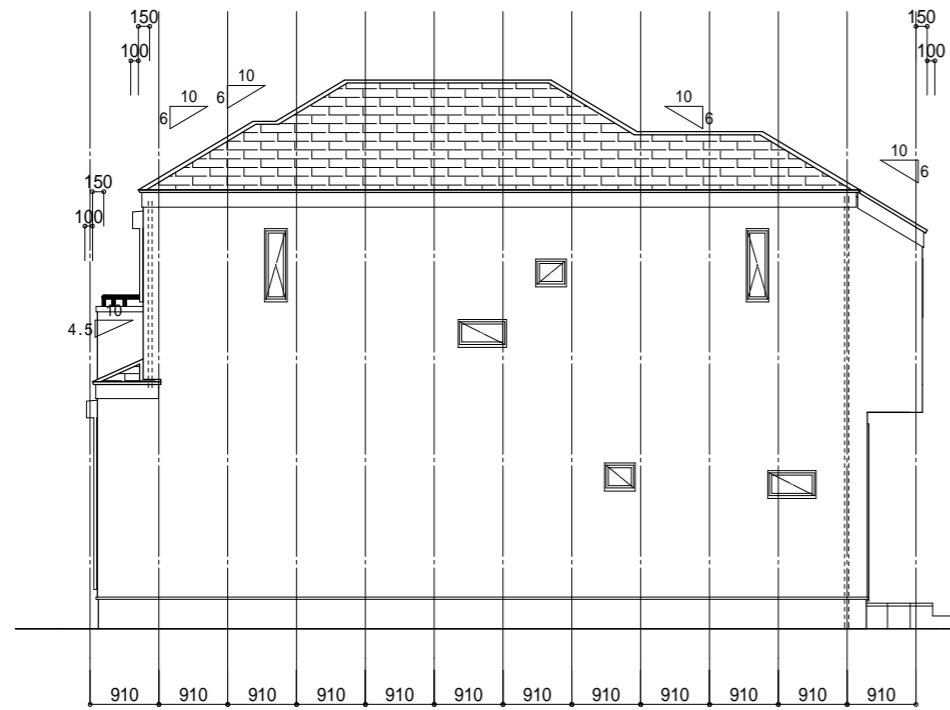
施行令第46条チェック済(筋違い計算)

ガス・水道・電気のメーター位置は現場打合せの上決定すること。



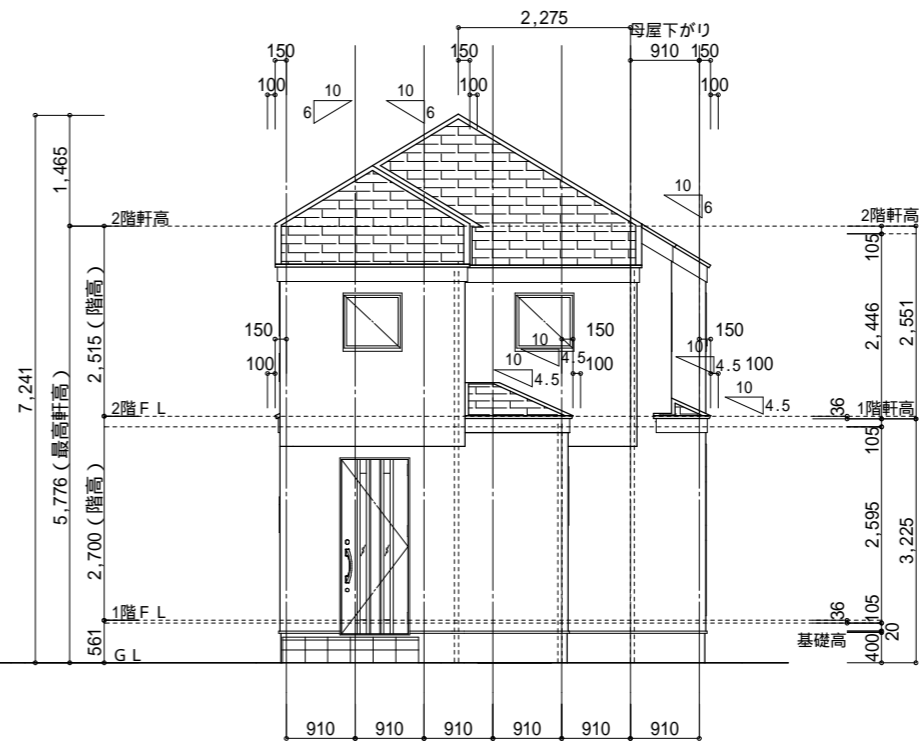
2階 平面詳細図 S:1/50

アトリエTA建築設計事務所 神奈川県知事登録 第10724号 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日 MEMO 訂正日 H 訂正日 H 訂正日 H 訂正日 H	PROJECT TITLE 鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	SHEET NO 5
	DRAWING BY: 石川 DATE: R3.07.23	DRAWING TITLE 2階 平面詳細図		SCALE S=1/50			



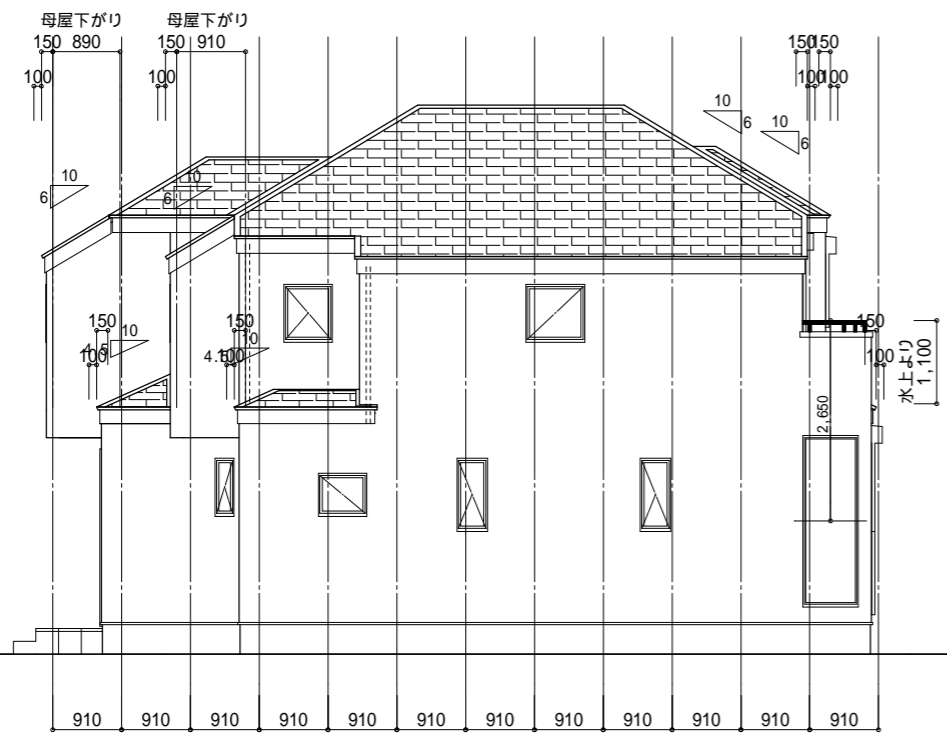
わ を る ん り ち と へ ほ に は る い

南側 立面図 S:1/100



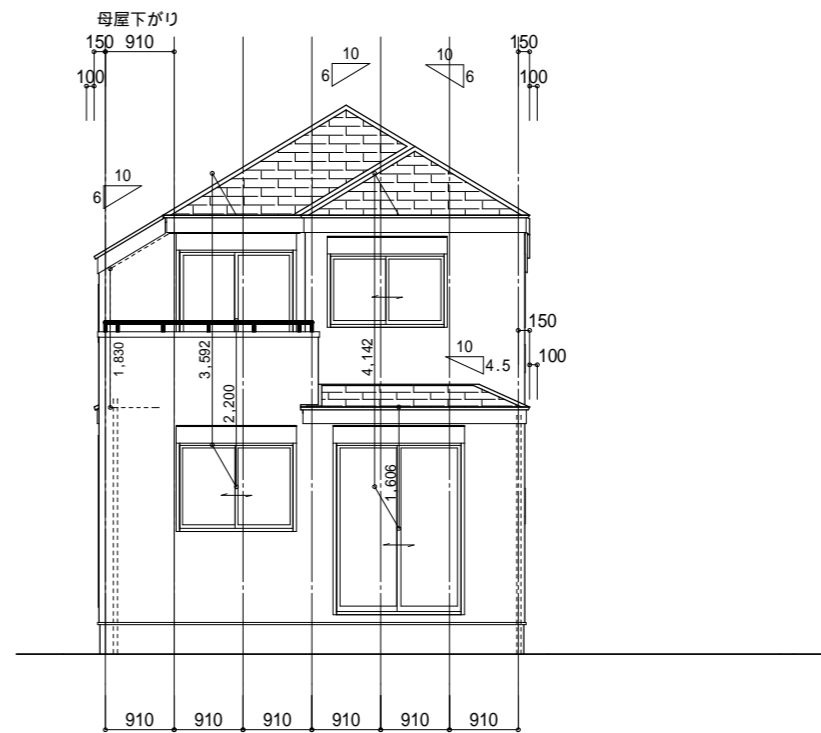
7 6 5 4 3 2 1

東側 立面図 S:1/100



い る は に ほ へ と ち り ん る を わ

北側 立面図 S:1/100



1 2 3 4 5 6 7

西側 立面図 S:1/100

基礎：べた基礎工法
 基礎立ち上がりH=400mm
 床下換気はキノパッキン仕様
 防腐・防蟻処理：
 地面から1m以内の外壁軸組

アトリエTA建築設計事務所 神奈川県知事登録 第10724号 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介	DRAWING BY : 石川	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	DATE : R3.07.23					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	6
						訂正日 H		DRAWING TITLE	
						訂正日 H		立面図	S=1/100
						訂正日 H			

LDK採光検討

面積	30.64	÷	7	=	4.377143
有効値合計					4.46

窓記号15009

A	D/H×6-14							
	736	÷	2200	×	6	-1.4	=	0.61
B	D/H×6-14							
	1496	÷	3592	×	6	-1.4	=	1.10
補正係数	A	を採用する						
窓サイズ	1.5	×	1.1	×	A	=		有効値 1.00

窓記号16520

A	D/H×6-14							
	910	÷	1606	×	6	-1.4	=	2.00
B	D/H×6-14							とする
	1368	÷	4142	×	6	-1.4	=	0.58
補正係数	B	を採用する						
窓サイズ	1.65	×	2.2	×	A	=		有効値 2.11

窓記号06920

A	D/H×6-14							
	1010	÷	2650	×	6	-1.4	=	0.89
補正係数	A	を採用する						
窓サイズ	0.69	×	2.2	×	A	=		有効値 1.35

アトリエTA建築設計事務所 神奈川県知事登録 第10724号 二級建築士 神奈川県知事登録 第28950号 高橋 大介	DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	石川					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	7
	DATE					訂正日 H		DRAWING TITLE	
	R3.07.23					訂正日 H		採光計算表	
					訂正日 H		SCALE		

24時間換気
 パナソニック壁抜きタイプ
 1階・2階・3階（第3種換気）
 外部フード：更料製作所

K_{new} グリシエイクアット A5.2(NM-2093)雪止付
 アスファルトルーフィング 22kg
 （重ね長さ：上下100mm以上、左右200mm以上）
 野地合板 F12
 垂木 45×45 ④455

バルコニーの出：1,000
 樋先

軒先換気：エアブレスシュ

鼻隠し
 神島化学：繊維混入セメント押出成形板(NM-1799)

軒天+金物
 神島化学：繊維混入けい酸カルシウム板F12+軒天換気金物(QF030RS-0164)

防火サッシ
 (ペアガラス+Low-e)

防水の立ち上げは最低250を確保すること。
 窓下の場合は下地上端まで150。

F R P防水 アイカジヨリエース(DR-1552)
 雨水合板 F12 x2枚
 根太45×45@303

軒天+金物
 神島化学：繊維混入けい酸カルシウム板F12+軒天換気金物(QF030RS-0164)

外壁：サイディングボード張り F14（釘止）ニチハ・K_{new}
 16mm以上は金物止（短尺同質コーナー）

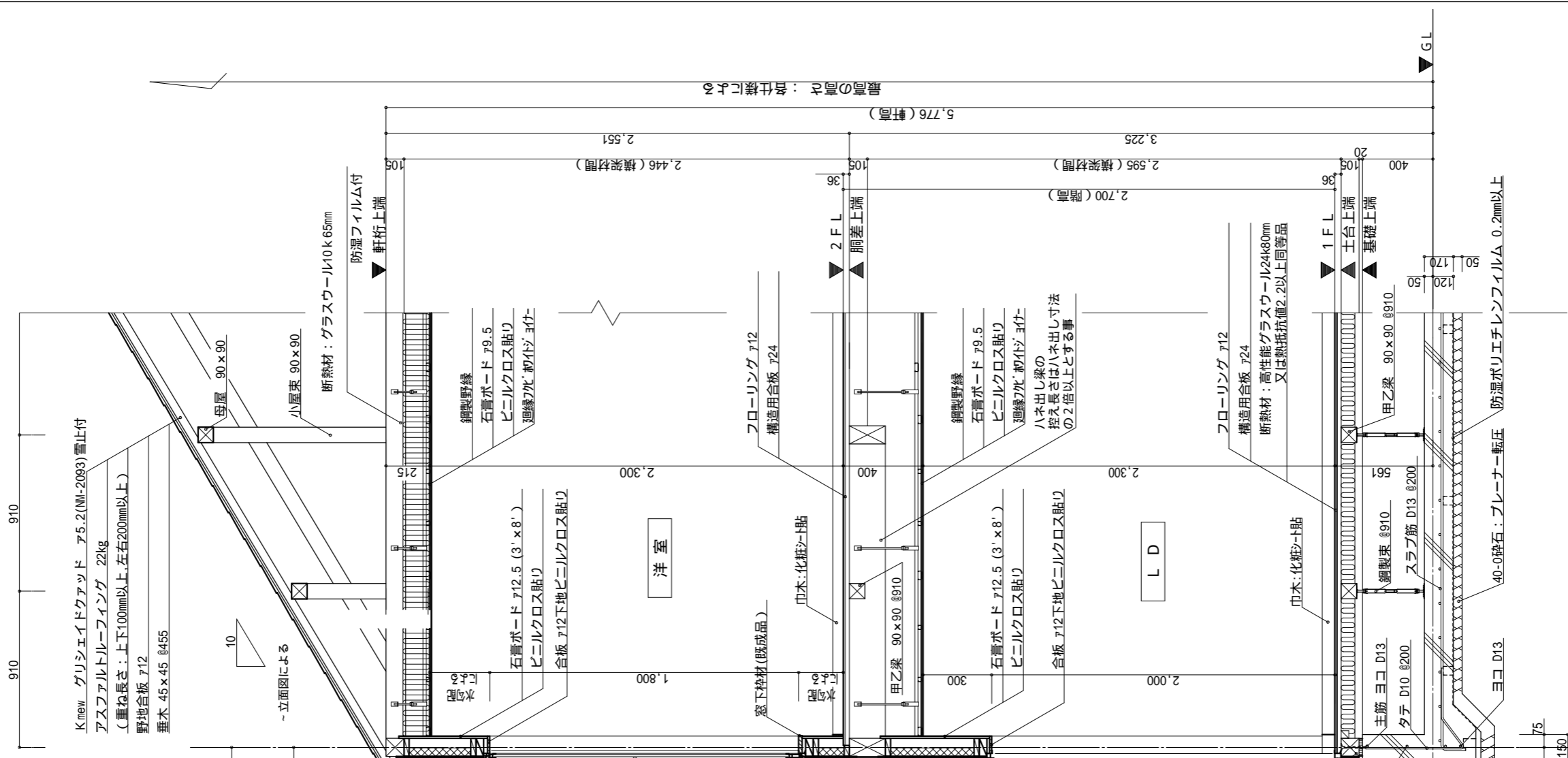
縦胴縁 15×45
 透湿防水シート（重ね長さ：上下90mm以上、左右150mm以上）
 面材：パーテイクボード F9（ノボパン）
 内断熱材：グラスウール 10K 65mm 防湿フィルム付き

防火サッシ
 (ペアガラス+Low-e)

防湿・防蟻処理（K3相当） GL+1,000

土台：105×105
 アンカーボルト M12 L=400
 土台スペーサー F20（ロングタイプ）

基礎立ち上げ：モルタル刷毛引き



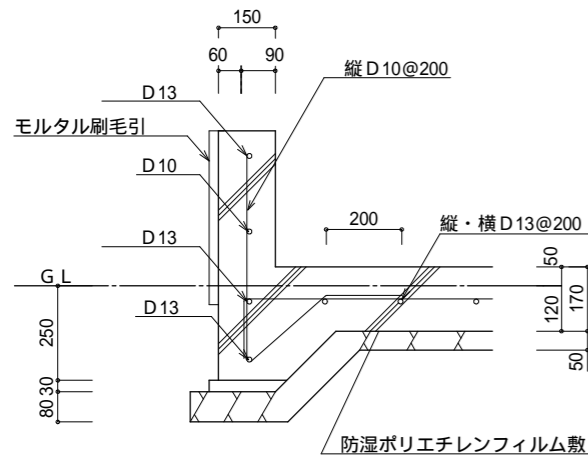
U B基礎内断熱材仕様
 基礎パッキン：浴室周り4方向は 気密キンパンキン使用
 表記以外は通気キンパンキンを使用
 外周部：ポリスチレンフォーム（積アイトア-A3-N - E- bア50）
 内部間仕切：ポリスチレンフォーム（おたけア-A3-N - E- bア20）
 入通口の蓋になる部分：端切材にて取手をつける。

標準矩計図 S=1/30

施工承認	商業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO
				訂正日 H	
				訂正日 H	
				訂正日 H	
				訂正日 H	

PROJECT TITLE	鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事
DRAWING TITLE	矩計図
SCALE	S=1/30

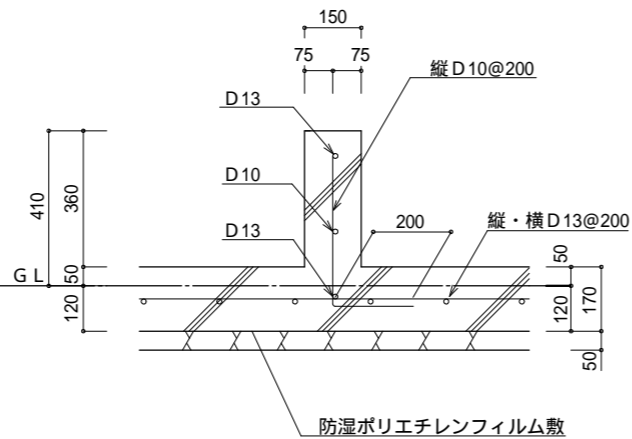
標準 基礎



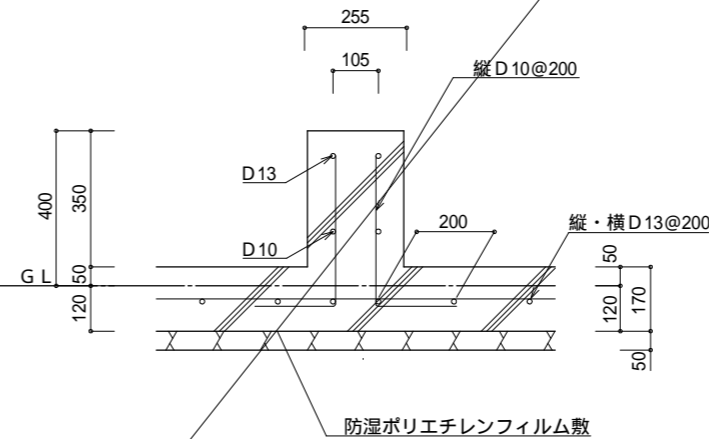
印箇所は6尺を超えるサッシ開口部の場合、上端筋・下端筋共にD-13のダブル配筋とし、補強を行う事。
鉄筋相互の空きは30mmを確保し定着は600とする。

玄関ドア部欠きこみ補強は、なくても可

中通り

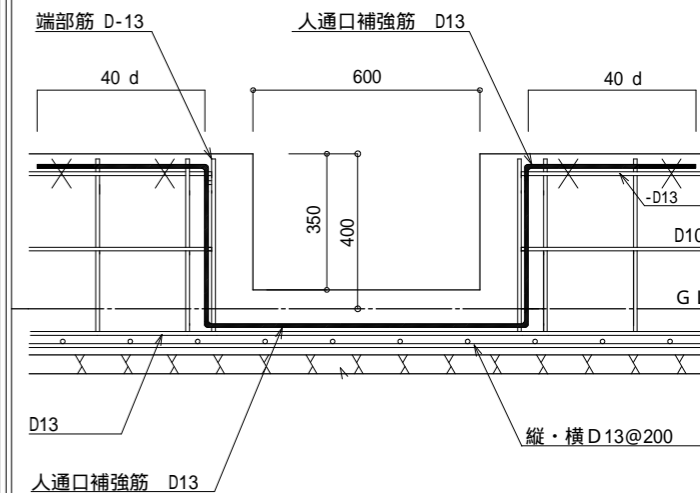


W基礎



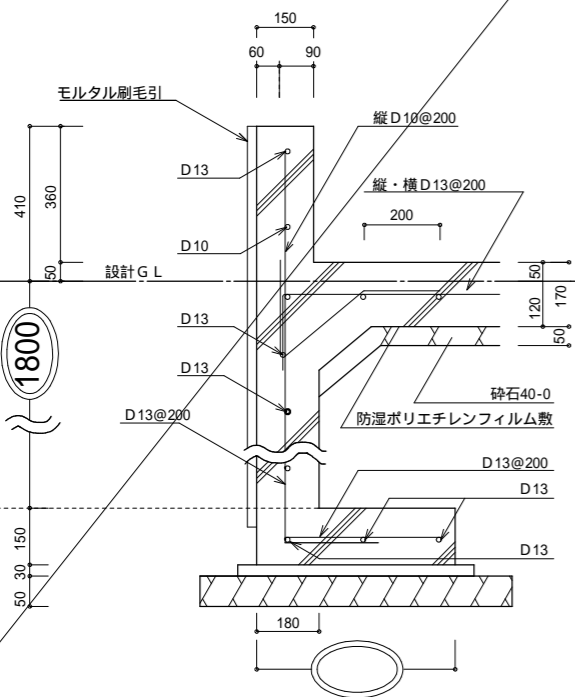
*上部振れ止めは3尺毎に設置する

人通口補強詳細図



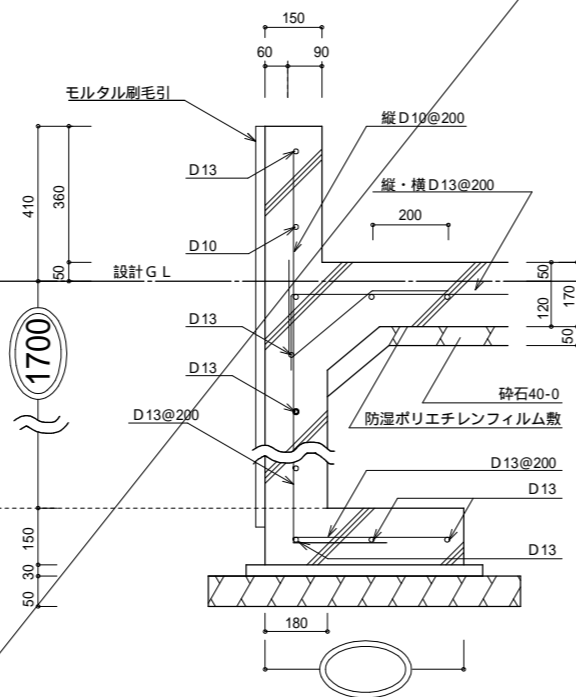
深基礎

H=350以下タイプ
【H=350(見付け)+250(根入れ)=600(合計)】



深基礎

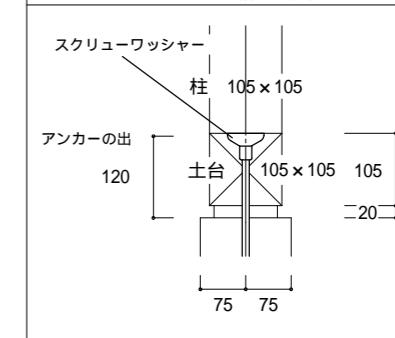
H=351~1000以下タイプ
【H=1000(見付け)+250(根入れ)=1250(合計)】



HD・Aボルト設置基準

- 基礎が直行する箇所は両方に設置する事。
- 土台継ぎ手部分は基準点より350の位置に設置する事。
- 特記なきアンカーボルトは基準点より150の位置に設置する事。
- ホールダウンのある箇所は基準点より250の位置に設置する事。
- ホールダウンは芯より内側へ設置する事。
- 耐力壁の両サイドには必ずアンカーボルトを設置する事。
- 上記箇所以外では最低1820以内に設置する事。
- 特記なき人通口は有効600とする事。
- 呼び強度24・スランプ18確保する事。
- また冬期は必ず温度補正をする事。

基礎断面詳細図



上記の ○ 内に数値の記入をお願い致します。

特記事項 標準図以外の基礎断面形状が発生するときは別紙にその基礎断面詳細図を作成すること

アトリエTA建築設計事務所
神奈川県知事登録 第10724号

神奈川県横須賀市衣笠栄町4-28-16
TEL: 090-7017-9171 FAX: 045-330-5422

DRAWING BY :
DATE : R03.0316

営業

設計

工事

訂正図面作成日

MEMO

PROJECT TITLE

鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事

DRAWING TITLE

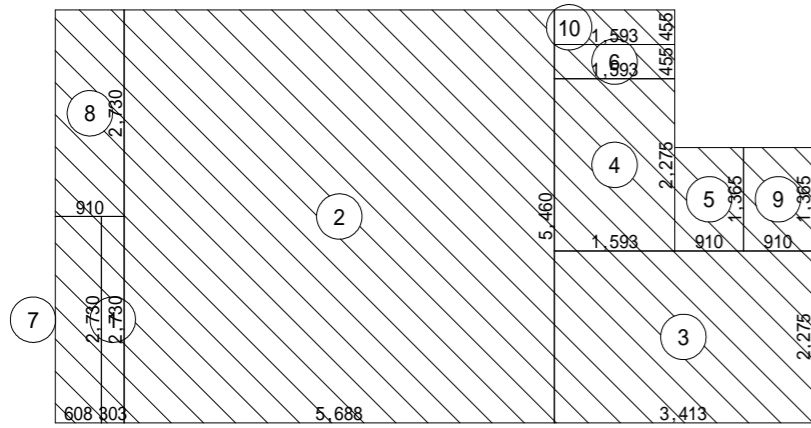
基礎断面図

SCALE

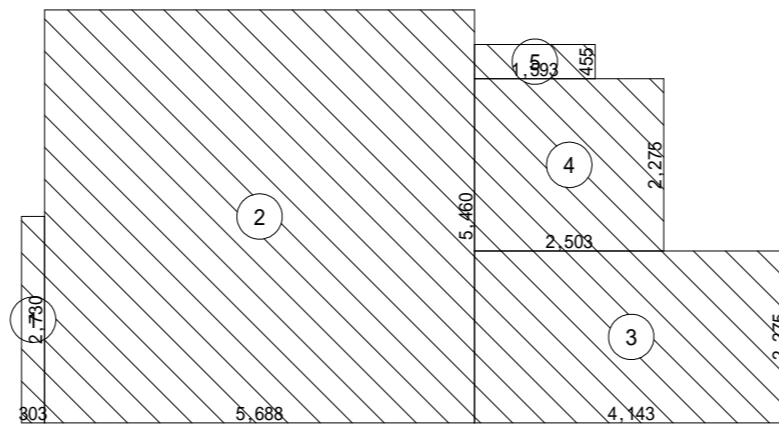
S=1/50

SHEET NO

S-02

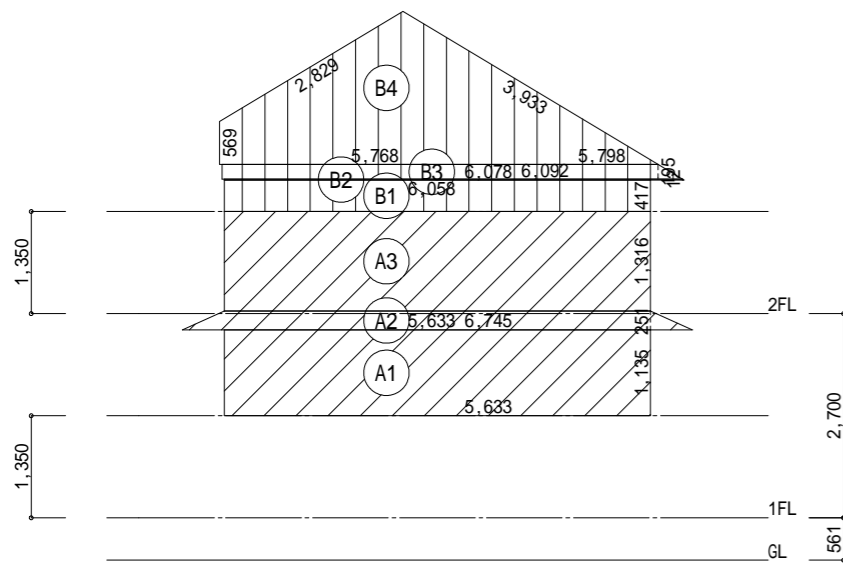


1階床面積算定図(基準法)

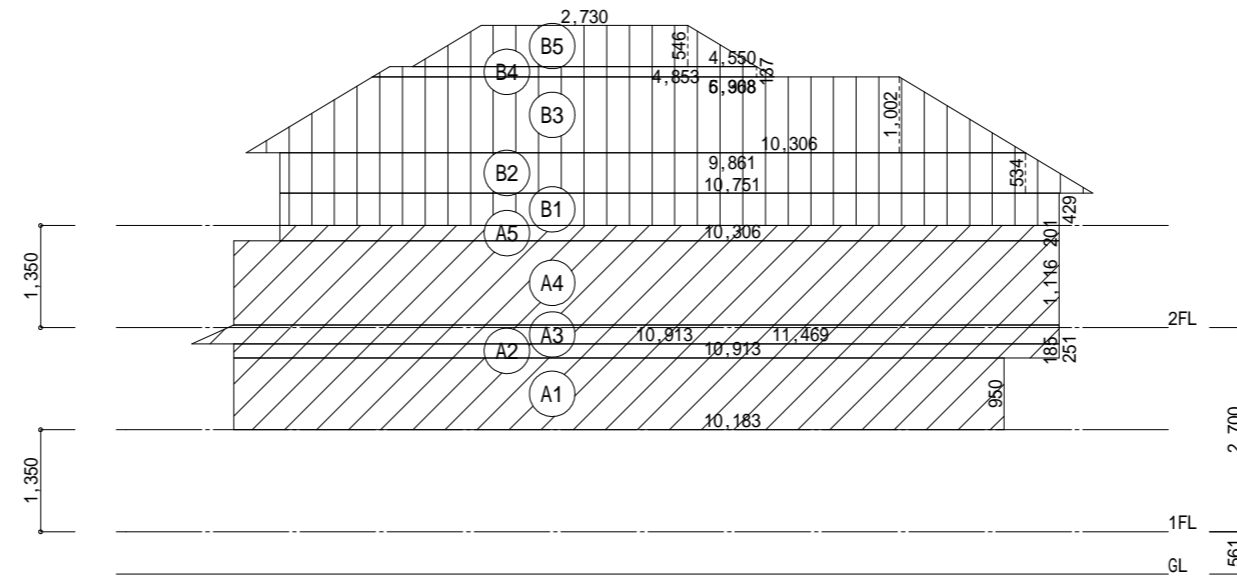


2階床面積算定図(基準法)

見付面積表				単位 m ²		
方向	階	面積	計	累計		
X	2	ⓑ1	5.633 × 0.417	2.348961	10.14	10.14
		ⓑ2	(6.078 + 6.058) × 0.012 ÷ 2.0	0.072816		
		ⓑ3	(6.092 + 5.768) × 0.195 ÷ 2.0	1.156350		
		ⓑ4		6.553766		
		ⓑ5				
	1	ⓐ1	5.633 × 1.135	6.393455	15.36	25.50
		ⓐ2	(6.745 + 5.633) × 0.251 ÷ 2.0	1.553439		
		ⓐ3	5.633 × 1.316	7.413028		
		ⓐ4				
		ⓐ5				
Y	2	ⓑ1	10.306 × 0.429	4.421274	21.27	21.27
		ⓑ2	(10.751 + 9.861) × 0.534 ÷ 2.0	5.503404		
		ⓑ3	(10.306 + 6.968) × 1.002 ÷ 2.0	8.654274		
		ⓑ4	(5.308 + 4.853) × 0.137 ÷ 2.0	0.696029		
		ⓑ5	(4.550 + 2.730) × 0.546 ÷ 2.0	1.987440		
	1	ⓐ1	10.183 × 0.950	9.673850	28.76	50.03
		ⓐ2	10.913 × 0.185	2.018905		
		ⓐ3	(11.469 + 10.913) × 0.251 ÷ 2.0	2.808941		
		ⓐ4	10.913 × 1.116	12.178908		
		ⓐ5	10.306 × 0.201	2.071506		



X方向(東面)見付面積算定図



Y方向(南面)見付面積算定図

必要壁量算定表(基準法) 単位 m				
床面積(地震力)に対する必要壁量				
階	方向	床面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	47.73	0.150	7.160
	Y	21.27		
1	X	51.36	0.290	14.895
	Y	50.03		

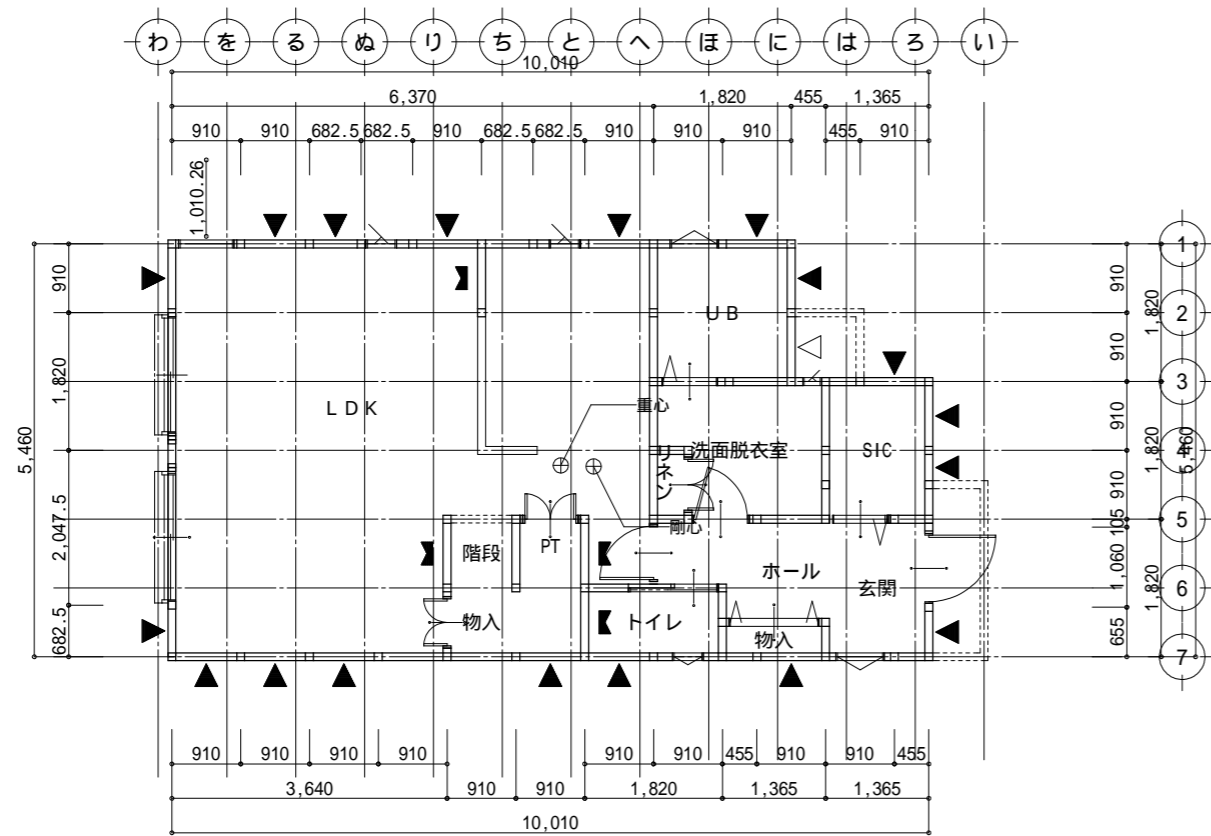
見付面積(風圧力)に対する必要壁量				
階	方向	見付面積	乗ずる数値	必要壁量
2	X	10.14	0.500	5.070
	Y	21.27		
1	X	25.50	0.290	12.750
	Y	50.03		

床面積(地震力)に係る条件	
一般区域	
特定行政庁が指定する軟弱地盤区域(一般区域の1.5倍)	
特定行政庁が指定するその他の区域	
壁・屋根の重量が重い建築物(土蔵造、瓦葺等)	
屋根の軽い建築物(金属板、スレート葺等)	
準耐火構造の耐火性能確保(1.25倍)	
割り増し倍率考慮	

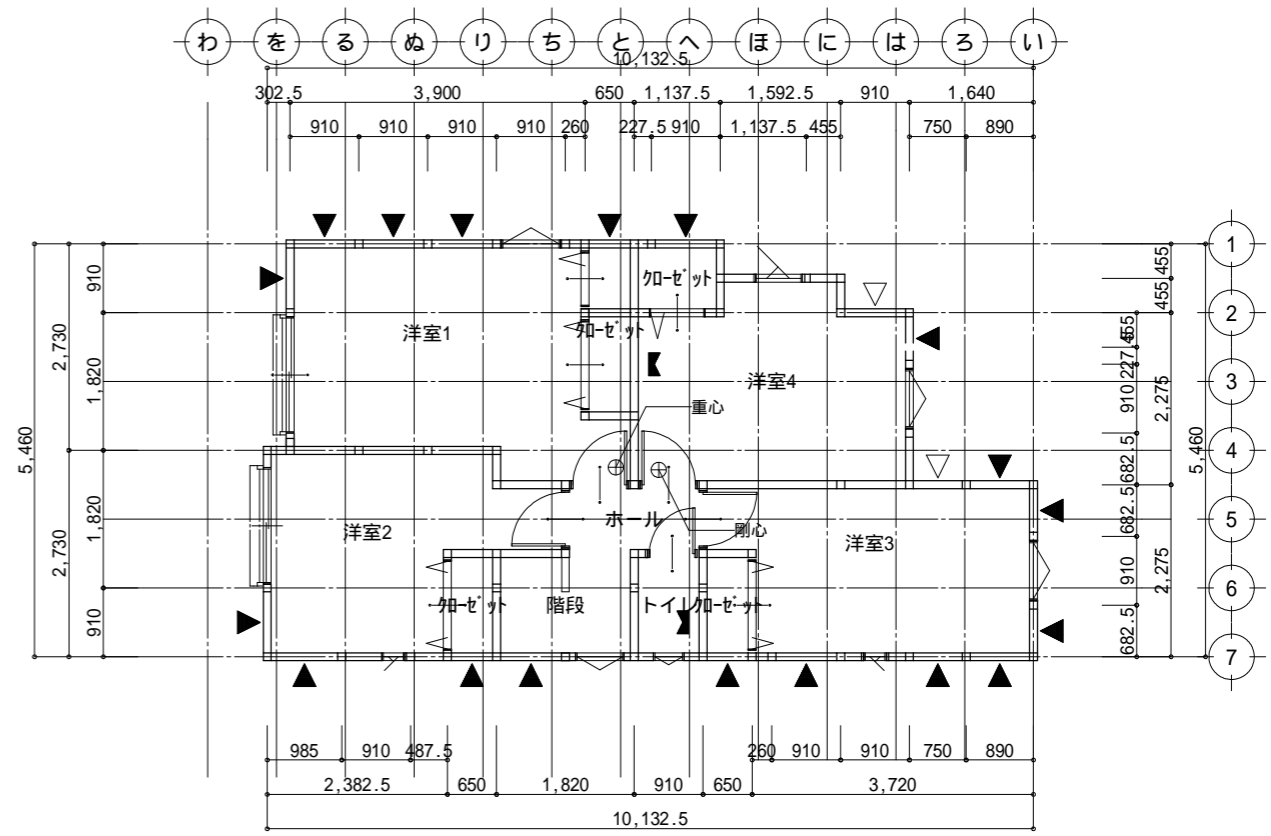
見付面積(風圧力)に係る条件	
特定行政庁が認める強風区域	
上記以外の区域	

床面積表(基準法)				単位 m ²	
階	面積	計			
2	①	0.827190	47.73		
	②	31.056480			
	③	9.425325			
	④	5.694325			
	⑤	0.724815			
1	①	0.827190	51.36		
	②	31.056480			
	③	7.764575			
	④	3.624075			
	⑤	1.242150			
	⑥	0.724815			
	⑦	1.659840			
	⑧	2.484300			
	⑨	1.242150			
	⑩	0.724815			

DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	
					訂正日 H			
					訂正日 H			
					訂正日 H			
DATE							DRAWING TITLE	SCALE
								S=1/100



1階平面図



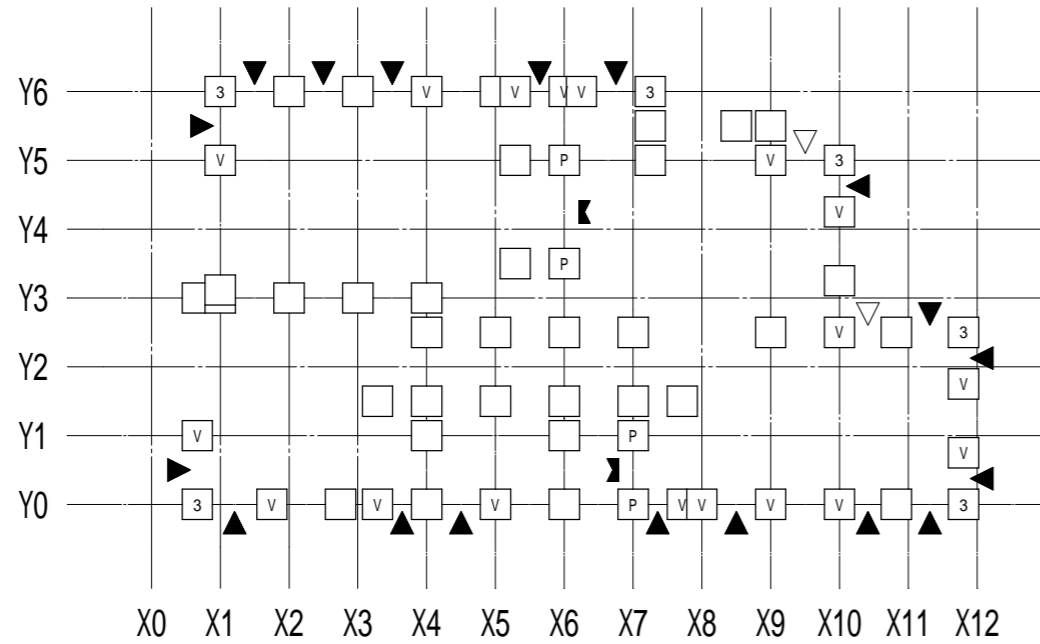
2階平面図

凡例				
記号	壁の構造(1) 壁の構造(2)	筋かいの構造	倍率	
W1		木材45×90片方向	2.00	2.00
W2		木材45×90たすき掛	4.00	4.00
*W3	ノボパンSTP		2.90	2.90
*W4	ノボパンSTP (真壁仕様)		2.60	2.60
*W5	ノボパンSTP	木材45×90片方向	2.90	4.90
*W6	ノボパンSTP		2.90	5.00
*W7	ノボパンSTP (真壁)		2.90	5.00
*W8	ノボパンSTP (真壁仕様)		2.60	5.00
	ノボパンSTP (真壁仕様)		2.60	5.00

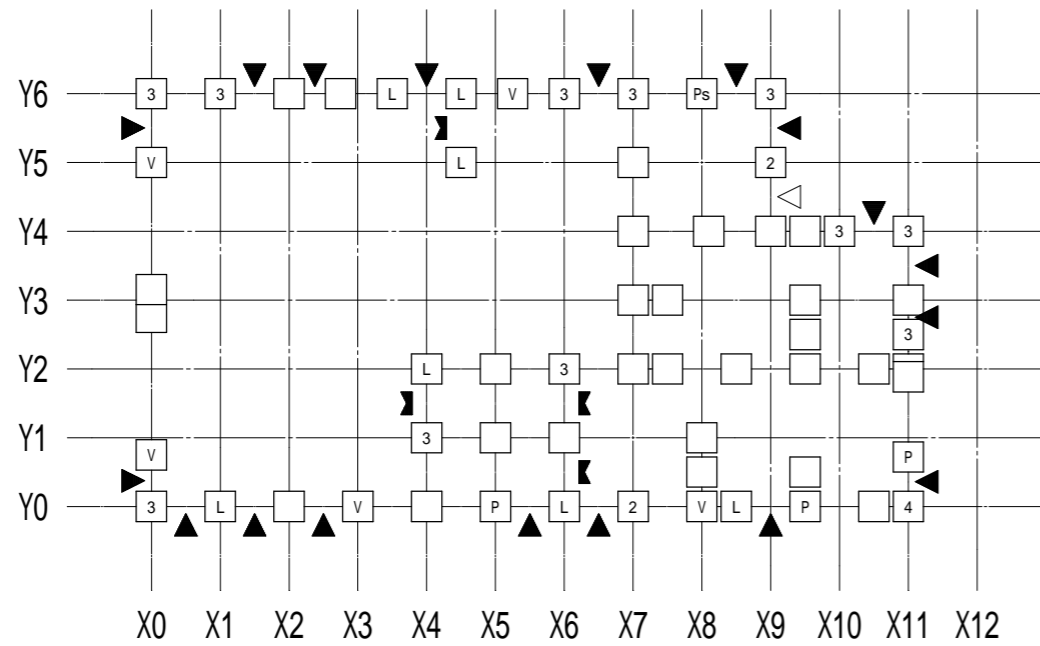
*は任意の仕様であることを示しています。

壁量判定表(基準法)						単位 m	
階	方向	存在壁量	判定	必要壁量		壁余裕度	
				床面積(地震力)	見付面積(風圧力)		
2	X	35.998	> OK	7.160	5.070	5.02	
	Y	20.311	> OK	7.160	10.635	1.90	
1	X	31.006	> OK	14.895	12.750	2.08	
	Y	30.038	> OK	14.895	25.015	1.20	

アトリエTA建築設計事務所	DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	DATE					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	
							訂正日 H	DRAWING TITLE	SCALE
							訂正日 H		S=1/100



2階柱壁伏図



1階柱壁伏図

接合部凡例 *接合部凡例はユーザ設定されたものです。			
記号	仕様	N	倍率
(い)	短ほぞ差し、かすがい打ち	0.00	
(ろ)	N 長ほぞ差し込み柱打ち		0.70
(ろ)	L L字型金物	0.65	0.70
(は)	V V字型金物	1.00	1.00
(は)	T T字型金物		1.00
(に)	P 羽子板ボルト	1.40	1.40
(に)	I 短冊金物		1.40
(ほ)	Ps 羽子板ボルト+スクリュー釘50	1.60	1.60
(ほ)	Is 短冊金物+スクリュー釘50		1.60
(へ)	2 10KN用引き寄せ金物	1.80	1.80
(と)	3 15KN用引き寄せ金物	2.80	2.80
(ち)	4 20KN用引き寄せ金物	3.70	3.70
(り)	5 25KN用引き寄せ金物	4.70	4.70
(ぬ)	32 15KN用引き寄せ金物×2	5.60	5.60
(る)	J1 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物		1.90
(を)	J2 腰掛け蟻若しくは大入れ蟻掛け+羽子板ボルト、短冊金物×2		3.00

梁継手・仕口用
梁継手・仕口用

筋かいの種類に応じた筋かいの端部の接合部の仕様		
筋かいの種類	接合部の仕様(構造方法)	
イ 鉄筋 9	柱又は横架材を貫通し、三角座金を介してナット締め、又は鋼板添え板を用い鋼板を柱及び横架材にCN90, 8本平打ち	
ロ 筋かい: 15×90	柱・横架材を欠き込み、柱・横架材双方に対してN65, 5本平打ち	
ハ 筋かい: 30×90	鋼板添え板 t=1.6mmを筋かいに対してボルト 12 及びCN65, 3本平打ち、柱に対してCN65, 3本平打ち、横架材に対してCN65, 4本平打ち。筋かいプレートBP同等品	
ニ 筋かい: 45×90	鋼板添え板 t=2.3mmを筋かいに対してボルト 12 及びスクリュー釘 4.5L50, 7本平打ち、柱及び横架材に対してスクリュー釘 4.5L50, 5本平打ち。筋かいプレートBP-2同等品	
ホ 筋かい: 90×90	柱又は横架材にボルト 12mmを用いて一面剪断接合	

胴差と通し柱の接合部の仕様		
胴差と通し柱の条件		仕口
T1	通し柱の片側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、羽子板ボルト、かね折り金物又は同等以上の仕口
T2	通し柱の両側に胴差が来る場合	胴差を柱にかたぎ大入れ短ほぞ差しの上、短冊金物又は、同等以上の仕口で胴差相互を繋結
T3	通し柱と胴差の接合部の近くに90×90以上の筋かいが来る場合(通し柱が建物の出隅にあるか、筋かい壁が外壁と直交して接する場合)	胴差を通し柱に、15KN用引き寄せ金物を水平に用いて繋結

アトリエTA建築設計事務所	DRAWING BY	施主承諾	営業	設計	工事	訂正図面作成日	MEMO	PROJECT TITLE	SHEET NO
	DATE					訂正日 H		鶴見区駒岡1丁目3号棟分譲住宅新築工事	
							訂正日 H	DRAWING TITLE	SCALE
							訂正日 H		S=1/100

